



森生三郎《自画像》 1904年 油彩、キャンパス 豊島区蔵



寺田政明《秋(国れる丘)》 1920年 油彩、キャンパス 板橋区立美術館蔵

芸術家たちの集う日本のパリ

池袋モントパルナス



北川民次郎《水泳場》 1922年 油彩、キャンパス 板橋区立美術館蔵

北川民次が
過ごした地



小池清雄《夕陽の立教大学》 1925年 油彩、キャンパス 豊島区蔵

— 画家たちの交差点 —

瀬戸市制施行92周年記念
令和2・3年度市町村立美術館活性化事業 第21回共同巡回展
板橋区立美術館・豊島区所蔵

池袋モンパルナス

— 画家たちの交差点 —

2021年10月2日[土]~11月14日[日]
開館時間：午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで) 休館日：10月12日(火)、11月9日(火)
※初日は午前11時開館

入館料：一般500円(400円)、高大生300円(240円) ()内120名以上の団体 中学生、高校生、65歳以上、障害者手帳をお持ちの方は無料

主催：瀬戸市美術館、公益財団法人瀬戸市文化振興財団、第21回共同巡回展実行委員会
特別協力：板橋区立美術館、豊島区 助成：一般財団法人地域創造

※ご来館の際は、手洗いの消毒、マスクの着用、他の来館者との適切な距離の確保など、新型コロナウイルス感染症対策にご協力ください。
また、状況により、展覧会に変更が生じる場合がございます。最新情報は、美術館HPでご確認ください。

瀬戸市美術館
Seto City Art Museum

池袋モンパルナス

—画家たちの交差点—

瀬戸市制施行42周年記念
令和2・3年度市町村立美術館活性化事業
第21回共同巡回展



吉井忠〈長谷川利行〉 1968年
油彩、キャンバス 豊島区蔵



松本雄介〈りんご〉 1944年
油彩、板 板橋区立美術館寄託



難波田龍起〈ヴィナスと少年〉 1936年
油彩、キャンバス 板橋区立美術館蔵



山下篤二〈オ時間デスヨ〉 1950年
油彩、キャンバス 板橋区立美術館蔵

1920年代以降、池袋界隈には芸術家向けの安価なアトリエ付き住宅が建ち並び、そこには日本各地から上京した芸術家たちが集い、いくつかの「アトリエ村」と呼ばれる一面が形成されていきました。この地域では、芸術家同士の交流も盛んで、新たなアートシーンを生み出しました。その様子は、パリの芸術家の街になぞらえて「池袋モンパルナス」と呼ばれています。

板橋区立美術館と豊島区は池袋モンパルナスに関連する画家たちの作品を収集してきました。本展は、両館のコレクションで構成され、「池袋モンパルナス」と題した詩を書き、芸術家たちに多大な影響を与えた詩人・小瀬秀雄の作品を皮切りに、画家たちが互いを描いた肖像画や自画像、また、アトリエ村周辺の風景画をととして、池袋モンパルナスの全貌に迫ります。そして、池袋美術家クラブ、新人画会などに参加していた画家を中心に、彼らが会派を越えて切磋琢磨し、戦前から戦後の激動の時代の中で芸術に情熱を注いでいた様子を紹介します。

また、池袋モンパルナスには全国各地から上京してきた画家たちが暮らしていたことが大きな特徴として挙げられます。彼らの中には、戦後も東京で制作した者もいれば、故郷に帰り活躍した者もいます。本展は、しもだて美術館、瀬戸市美術館、そして酒田市美術館を巡回します。開催館ごとにその地域に根差した池袋モンパルナスゆかりの作家を紹介します。

関連イベント

スペシャルギャラリートーク

豊島区文化商工部文化デザイン課 学芸員 小林末央子氏を講師にお招きし、展示作品の解説を行います。

日時 10月2日(土) 午後1時30分～(1時間程度)

場所 瀬戸市美術館展示室内 ※要入館料

定員 20名

※要電話申込(先着順)：0561-84-1093 ※9月15日(水)午前10時より受付開始

ガラス絵ワークショップ

日時 11月3日(水・祝) ①午前10時～ ②午後2時～

講師 堀尾一郎氏(画家・公益財団法人二科会評議員)

場所 瀬戸市文化センター文化交流館22会議室

定員 各回10名(小学生以上)

※要電話申込(先着順)：0561-84-1093 ※10月4日(月)午前10時より受付開始

参加費 300円

北川民次アトリエ公開

瀬戸にアトリエを構えた洋画家「北川民次」のアトリエを特別公開します。

日時 11月6日(土)・7日(日) 両日とも午前10時～午後3時

場所 北川民次アトリエ(瀬戸市安戸町23) ※近くに臨時駐車場あり

※事前申込不要・無料

近隣施設のご案内

愛知県陶磁美術館 TEL 0561-84-7474

特別展「華・花一四季の花と中国陶磁史」 会期10月9日(土)～12月12日(日)

次回の展覧会 特別展 磁祖加藤民吉生誕250年プレ事業

「川本治兵衛—瀬戸染付の精華そして湖東統一」
会期11月20日(土)～2022年3月13日(日)



小瀬秀雄〈長崎アトリエ村〉 1930年代
インク、紙 豊島区蔵



春日部たすく〈池袋駅前豊島橋通り〉 1928年
水彩、紙 豊島区蔵

地域ゆかりの作品 瀬戸市美術館蔵



北川民次
〈赤いオイルタンク〉
1960年
油彩、キャンバス



交通案内
■名古屋駅から(所要時間約1時間)
地下鉄東山線「栄」へ、北瀬戸駅に乗り換え(栄)から(尾張瀬戸)下車、徒歩15分。
■名古屋駅、長久手ICから(所要時間約30分)
常呂高速道路(名古屋線)「長久手IC」を降りて瀬戸方面へ、グリーンロード(愛知県道
記念公園)または「八咫IC」より、左折(左)し、瀬戸市美術館へ。
■宇土赤津ICから(所要時間約10分)
東海環状自動車道「宇土赤津IC」を降りて瀬戸市美術館へ。



瀬戸市美術館

Seto City Art Museum

【問合せ先】瀬戸市美術館 〒489-0884 愛知県瀬戸市西沢町113-3
TEL 0561-84-1093 FAX 0561-85-0415
E-Mail art@city.seto.lg.jp URL http://www.seto-cul.jp/